

おたるポートスクエアのオープニングセレモニーを開催

小樽市産業港湾部港湾室

令和8年4月に供用を開始した小樽港第3号ふ頭基部緑地の「おたるポートスクエア」では、みなと緑地PPP制度を活用し準備を進めていたコンテナビレッジの完成に合わせて、7月18日にグランドオープニングセレモニーを開催しました。

セレモニーでは、約40人が出席され、迫小樽市長の式辞で始まり、「おたるポートスクエア」の管理・運営する(株)小樽観光振興公社の西條代表取締役社長より挨拶、中村裕之衆議院議員からの来賓祝辞が行われました。生憎の雨によりテープカットは中止となりましたが、セレモニー開催前後にはおたる潮太鼓保存会による打演が披露されオープニングセレモニーに花を添えました。

みなと緑地PPPを活用した収益施設(コンテナビレッジ)では、イタリアン居酒屋の北前ボンジョルニョ(株式会社HGO)、串焼大将港町店(株式会社北海道テ

イスト)、おむすび④遠藤商店(株式会社丸い遠藤商店)がオープンし、各店自慢のメニューを提供いたします。今秋以降には、タリーズコーヒーがオープンを予定しており、地元市民や小樽を訪れる観光客・クルーズ乗船客などによるみなとの賑わいが期待されています。

「おたるポートスクエア」のグランドオープニングイベントは、7月18日～20日の3日間開催され、同時開催として8年ぶりとなる人気の小樽産シャコを味わう「帰ってきたぜシャコ祭り」も開催され、ゆでシャコやシャコ汁、シャコ入り塩焼きそばなど、シャコを求め長蛇の列ができるなど、市民や観光客の賑わいの空間として盛り上がりおりました。

小樽市には大型クルーズ船の寄港やインバウンドなどにより多くの観光客が訪れるため、市街地や観光地域との回遊性をさらに高め、賑わい空間の創出の場へと発展することが期待されています。



式辞 迫小樽市長



挨拶 (株)小樽観光振興公社 西條社長



来賓祝辞 中村衆議院議員



おたるポートスクエア 賑わい状況



収益施設(コンテナビレッジ)